

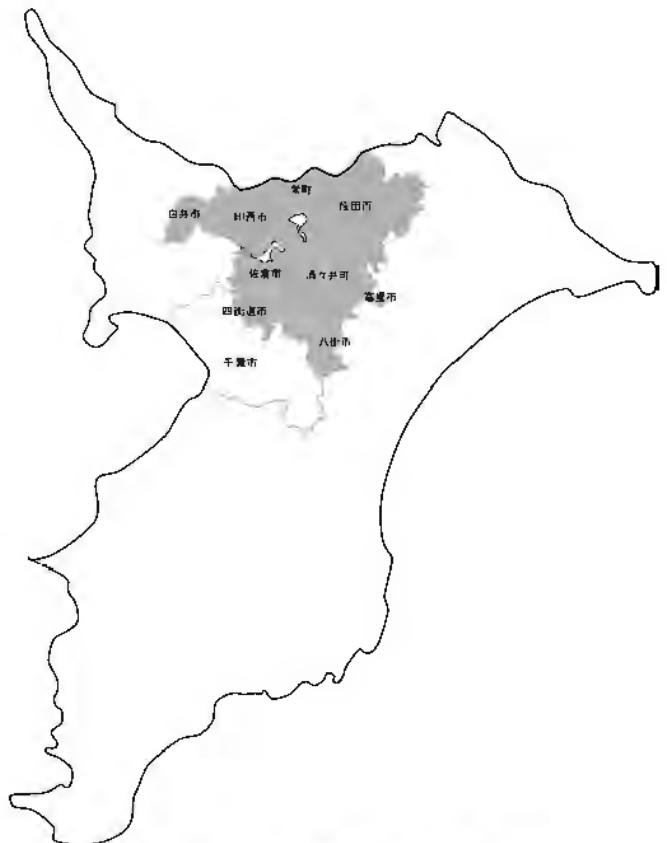
## 加曽利 E 式土器資料集成研究②—印旛地域との比較検討—

米倉 貴之（千葉市立加曽利貝塚博物館）

## 1 はじめに

博物館の重点研究課題として昨年度よりスタートした加曽利 E 式土器の資料集成について、前号で大まかな指針と流れについて掲載した（佐藤 2019）。そこでも述べられていた通り、本研究課題は「千葉県を中心とした関東地方の縄文時代中期後半の研究」と、「土器編年研究上の課題を解説するための基礎資料とする」ことを目的に掲げている。特に前者を知るためには、小地域ごとの特徴や地域性を知ることは必要不可欠である。昨年度は千葉市内に地域を絞って加曽利 E 式土器出土遺跡の集成、博物館での企画展示及び研究講座を開催した。今年度は県内の印旛地域をテーマ地域として、昨年度同様に企画展及び講座を実施した。本論では、前号同様に印旛地域での加曽利 E 式土器出土遺跡の集成を行ない、加曽利貝塚・千葉市域とどういった地域差があるのか比較材料を提示することを目的とする。

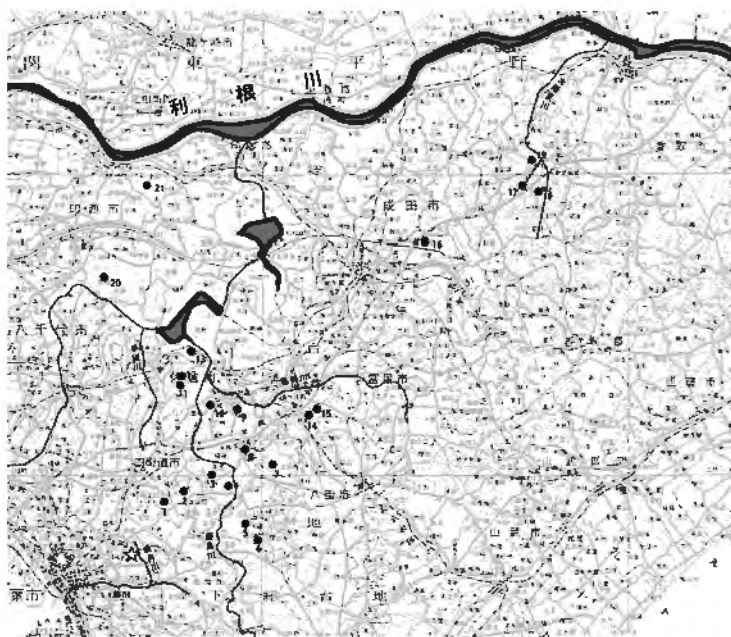
検討する遺跡については、令和元年 11 月 16 日～令和 2 年 3 月 1 日まで加曽利貝塚博物館内で開催された企画展「あれも E これも E—加曽利 E 式土器（印旛地域編）」で取り上げた遺跡を中心とする。なお、筆者の力不足により、すべての遺跡について検討できたわけではないことを予め断っておく。



第 1 図 印旛地域の千葉市との位置関係

## 2 地域選定理由と立地環境

ここでのいう印旛地域とは、「佐倉市・成田市・印西市・四街道市・富里市・八街市・白井市・酒々井町・栄町」の印旛郡市内 7 市 2 町である。今年度この地域を選定した理由として、まず立地環境が挙げられる。印旛地域のうち、佐倉市・四街道市・八街市は千葉市と市域が隣接しており、佐倉市では若葉区下泉町・谷当町、花見川区宇那谷町と、四街道市では若葉区若松町や稲毛区六方町・山王町などと、そして八街市では若葉区小間子町や中野町とそれぞれ接している。このような立地環境にある遺跡は、現在の行政区分により同一台地上に立地していても行政ごとに違う遺跡名で登録されている例がよくあり、行政は異なるものの同一遺跡、同一集落として検討することができる。さらに鹿島川などのように複数の行政に跨っ



第 2 図 企画展展示資料出土遺跡位置図

## ★加曾利貝塚

- 1 中山遺跡 2 上野遺跡
- 3 南作遺跡 4 坂戸念仏塚西遺跡
- 5 内田端山越遺跡 6 宮内井戸作遺跡
- 7 池向遺跡 8 神門房下遺跡
- 9 六崎貴舟台遺跡 10 寺崎一本松遺跡
- 11 吉見台遺跡 12 生谷境堀遺跡
- 13 江原台遺跡 14 墨新山遺跡
- 15 墨木戸遺跡 16 長田雉子ヶ原遺跡
- 17 久井崎Ⅱ遺跡 18 キサキ遺跡
- 19 新山台遺跡 20 松崎遺跡
- 21 馬込遺跡

た河川流域に立地する遺跡についても、上流域と下流域で比較がしやすく、こういった比較材料に富むことが選定の理由として挙げられる。

印旛地域の立地は、広大な下総台地の中央部に位置し、標高は 20 ～ 40 m 前後で極端な差がなく、台地の起伏が緩やかなことが特徴である。周辺の台地上には時代関係なく集落遺跡が多く存在していることも、このような立地的環境から人の移動がしやすかったことも要因の一つであろう。地域名にもなっている印旛沼は、戦後の干拓によって現在のような西と北に分割されたが、それまでは佐倉市萩山から成田市下方にかけての一带にも水が流入しており、明治 15 年の陸軍部作成の迅速図をみると、沼岸のいたるところに渡しの文字が確認できる。そもそも縄文時代のころは、現在の霞ヶ浦から印旛沼・手賀沼にかけて一つに繋がっており、鹿島・銚子方向に大きく開口した内海、古鬼怒湾が広がっていた。この古鬼怒湾に流入する大小いくつもの河川によって台地は複雑な地形を呈し、台地に集落を築いた縄文人たちは、河川を交通の手段として利用していたことだろう。加曾利貝塚においても、坂月川から都川への東京湾ルートだけでなく、北側に目を向けると、古鬼怒湾へと繋がる鹿島川の谷津が広がっており、加曾利貝塚に住む縄文人たちも現在の印旛沼のあたりまで出向いていたことだろう。

### 3 ブロック区分と遺跡概要

印旛地域と一言でいってもその範囲は実に広く、東西方向では白井市西白井付近～成田市桜田付近で約 42 km、南北方向では八街市山田台付近～成田市滑河付近で約 37 km、総面積は 691.66 km<sup>2</sup>と千葉市の約 2.5 倍である。そのためこれだけの範囲を一つの地域としてみるには環境差が大きいため、印旛地域を以下のようにブロック区分を設定し、各ブロックから 2 遺跡について概要をみていく。

#### ①沼南ブロック（四街道市、佐倉市、八街市）

印旛沼の南方に位置し、千葉市境に位置する四街道市、佐倉市、八街市を含んだ。各市域には印旛沼へと注ぐ大小河川が多くみられ、特に千葉市土気地区に源を発する鹿島川は、千葉市～佐倉市に繋がり、

八街市内を流れる小河川も合流する一級河川であり、その流域には時代万遍なく遺跡が多く点在する立地環境に優れた地域でもある。

### 佐倉市 宮内井戸作遺跡

鹿島川の右岸、標高約 40 m の台地上に立地する。この鹿島川は千葉市土気地区に源を発し、遺跡北側で弥富川と合流し印旛沼へと注ぐ。加曽利貝塚とは直線距離にして約 7.5 km 離れている。本遺跡の立地する台地上で、佐倉市と千葉市の境に位置し、佐倉市側を「宮内井戸作遺跡」、千葉市側を「井戸作南遺跡」と別称を設けている。どちらの遺跡も台地全面を調査しており、宮内井戸作遺跡では、旧石器時代、縄文時代、奈良・平安時代、中・近世の遺構・遺物が検出している。特に縄文時代が濃く、中期加曽利 E 式期から晩期安行式期までの竪穴住居跡が多数検出している。今回取り上げる加曽利 E 式期の竪穴住居跡は、12 軒ほどが検出しているようである。これらの位置をみると、弥富川によって開析された北西側の谷に面する台地平坦部に比較的多く位置しているほか、小谷津を挟んだ北側の細い舌状台地に加曽利 E III 式期の 1 軒検出している。同一台地上の南西に位置する千葉市側の「井戸作南遺跡」は、加曽利 E III 式期の竪穴住居跡が 1 軒、調査区北側隅の鹿島川によって開析された谷頭に面する位置から検出している。これら加曽利 E III 式期の住居跡が台地北側で数軒検出しているが、北に隣接する佐倉市側の宮内南台遺跡からは、当該期の遺構は検出されていない。ただし全面調査ではなくトレンチによる確認調査である点は注意したいが、土器片もほとんど出土していない状況である。小谷津を挟んだ東側の西御門明神台遺跡は、加曽利 E 式期の遺構は検出していないが、千葉市側の「明神台遺跡」で加曽利 E IV 式期の住居跡が 2 軒検出している。遺構密度は薄いことから、ごく短期的な土地利用が考えられる。さらに東側に位置する千葉市側の上谷津第 1 遺跡は加曽利 E IV 式期の住居跡が 1 軒、上谷津第 2 遺跡は加曽利 E II 式期の住居跡が検出しているが 1 軒のみで、少し間をあけて E IV 式期から称名寺 I 式期の住居跡が 7 軒ほど検出している。宮内井戸作遺跡の西側では、佐倉市側の内田端山越遺跡（千葉市側では端山越遺跡）で、加曽利 E II 式後半～III 式前半期の住居跡が 15 軒検出している。調査面積が非常に大きいこともあるが、住居跡の位置は散在している。

このように宮内井戸作遺跡周辺の遺跡を概観してみると、縄文時代中期後半の加曽利 E 式でも E II 後半から E III 式期に集落を開始する遺跡がほとんどで、E I ～ E II 式前半期はほぼないといえる。またいずれの遺跡も住居軒数は数件程度であり、集落の分散傾向が見て取れる。また E 式期から後期の称名寺式期にかけて住居跡が検出している遺跡は、宮内井戸作遺跡と上谷津第 2 遺跡のみに限られる点は、後期に至って分散から集約に移行する過程が窺える。

### 四街道市 中山遺跡

遺跡は千葉市若葉区若松台と市境に位置する四街道市和良比地区に所在する。現在は宅地開発によって地形が大きく改変されているが、明治時代の迅速図を確認すると西側に向かって平坦な台地が大きく広がる地形を呈している。遺跡はこの台地の東側に位置し、鹿島川の支流である小名木川によって開析された谷津に面する標高 20 ～ 30 m ほどの台地縁辺部に位置する。調査区は南北に長く設定され、13 軒検出された縄文時代竪穴住居跡は、台地平坦面から緩斜面にかけて立地している。加曽利 E II ～ III 式期とごく短期間の住居跡が検出しており、住居同士の重複関係も認められない。その他縄文時代の遺構として加曽

利 E 式期の小竪穴と時期不明の陥穴が検出している。

周辺の遺跡をみると、小谷津を挟んだ地続きの同一台地上に立地する和良比堀込遺跡及び台畑遺跡で加曽利 E 式期前半とみられる竪穴住居跡と小竪穴が検出されている。出土土器には連弧文系や曾利式系の土器が多く出土しており、中山遺跡と同様の集落様相を示しているといえるだろう。

## ②沼北ブロック（白井市、印西市、栄町）

印旛沼の北側に位置する 2 市 1 町を含んだ。白井市域を流れる神崎川は、新川に接続し印旛沼へと注ぐ。印西市の東方と栄町域に面する北印旛沼にも小河川が流れ込み、茨城県との県境である利根川に合流する南北を水利に挟まれた立地環境を示す。この地域の代表的な遺跡として、栄町・成田市に位置する龍角寺古墳群が挙げられ、古墳時代後期、終末期、そして奈良・平安時代に至るまで地域の中心的な位置づけをなしていた。

### 印西市 松崎遺跡群

本遺跡は、印西市～白井市にかけて広がる千葉ニュータウン建設に関連した事業として発掘調査が行われた。遺跡は八千代市と接する市南西部に位置し、南に流れる新川の右岸台地上に立地する。遺跡周辺はこの河川による谷津によって複雑な台地を呈し、谷を隔てた周辺約 500 m 圏内を松崎Ⅰ～Ⅶ遺跡として遺跡群としている。今回の企画展では松崎Ⅲ遺跡、松崎Ⅵ遺跡出土の土器を展示したが、その他の調査についても加曽利 E 式土器は出土しているが、遺構数としてはあまり多くなく、縄文時代では早期住居跡と炉穴が多く検出している。展示資料でもある松崎Ⅵ遺跡 SX001 出土の小型深鉢は、その文様から中部地方の曾利式系統の土器と報告されている。県内出土の曾利式系土器を集成検討した大内千年氏は、この土器について、「明らかに曾利式以外の要素と折衷する土器群」に分類し、県内の広い範囲に分布し、地域的な偏りがみられないことを示した（千葉県教育振興財団 2009）。

周辺の遺跡をみても、加曽利 E 式期の遺構が検出されている遺跡は多くなく、今回未確認である対岸の八千代市側との比較検討が必要である。

### 印西市 馬込遺跡

遺跡は市中央部北寄りに位置し、北側 2 km には利根川が流れ、利根川に面する台地の谷津奥部の標高約 30 m の台地上に立地している。遺跡の南西側には、手賀沼に注ぐ亀成川によって形成された谷津が延び、付近は両河川の分水嶺となっている。本遺跡の調査では旧石器時代、縄文時代中期末～後期初頭、弥生時代後期、そして奈良・平安時代の遺構・遺物が豊富に出土し、特に瓦塔や鉄鉢形土器といった仏教関連遺物が出土している点は特筆される。

さて縄文時代の遺構であるが、中期加曽利 EⅢ、Ⅳ式期から称名寺式期までの住居跡が 9 軒検出しており、短期間での集落形成が確認できる。主となるのは加曽利 E 式期で土器の出土数も多い。大半が横位連携弧線系や意匠充填系で占められ、前述した松崎遺跡群の曾利式系土器のように、他地域に出自をもつ特徴の土器は、報告書を見る限り皆無である。また周辺遺跡を概観しても、加曽利 E 式期の集落はあまり多くないようである。

### ③沼東ブロック（成田市、酒々井町、富里市）

直接印旛沼と接するエリアは少ないが、沼東地域としてまとめた。富里市は、遺跡の多く立地する高崎川が印旛沼へと注ぎ、この流域には隣接する酒々井町に縄文時代中期の大規模遺跡が多く立地する。成田市は西側が印旛沼に面するものの、その範囲が広いと東西で様相は大きく異なることが予想される。古代においても印旛郡・埴生郡・香取郡と 3 つの地域に跨るほど現在の市域は広い。

#### 酒々井町 墨遺跡群

酒々井町墨地区は、町南部の佐倉市・八街市との市境近くに位置し、北側には歴史民俗博物館のある台地西側で鹿島川と合流する高崎川が東から流れる。遺跡群はこの高崎川によって開析された標高 35 m ほどの台地上に点在している。同台地の南側には高崎川に合流する南部川が流れ、台地は両河川に挟まれた位置に所在する。本遺跡群中の遺跡をみると、縄文時代早期～前期にかけての土器が散見されるが遺構数は少ないようである。縄文時代中期後半の加曽利 E 式期の住居跡が検出した遺跡に、墨新山遺跡、墨木戸遺跡、墨古沢遺跡、墨古沢南 I・II 遺跡、墨広畑遺跡が挙げられ、墨地区に接する飯積原山遺跡、飯積上台遺跡からも当該集落が検出している。

まず墨新山遺跡についてみていきたい。墨地区でも南端の南部川に寄った位置に所在し、旧石器時代、縄文時代、奈良・平安時代、近世の遺構・遺物が検出している。中でも縄文時代は、中期の加曽利 E III 式期の集落が形成されるが、加曽利 E IV 式にいたると減少傾向がみられる。墨新山遺跡と同一台地上に位置する墨木戸遺跡は、加曽利 E II 式から集落を開始するが加曽利 E IV 式期の住居跡は検出しておらず、遺物のみ出土している。墨新山遺跡同様、加曽利 E III 式期に集落が盛行することから、一つの集落として地点移動をしていたと考えられている。

墨新山、墨木戸両遺跡と同一台地上に位置する遺跡に、墨古沢南 I 遺跡がある。両遺跡の北側に隣接するこの遺跡からは、加曽利 E III 式期から後期初頭の称名寺式期まで継続する。やはり前述の 2 遺跡同様、加曽利 E III 式期が主体となるのに相違はない。これら 3 遺跡の住居跡遺構分布状況をみると、墨木戸遺跡は台地中央部の比較的広範囲で住居跡が検出している。墨新山遺跡は 1 か所に集中せず、ある程度のまとまりをもって分散する傾向がみられる。墨古沢南 I 遺跡でも同様に、加曽利 E III 式期から E IV 式期にかけて、まとまりのある分散傾向が窺える。

#### 成田市 長田雉子ヶ原遺跡

遺跡は成田市の中央部、成田空港の北約 2 km に位置する。遺跡の立地する台地南側には、根木名川の支流である取香川が東西に流れる。この取香川に形成された谷津によって樹枝状に入り組んだ地形を呈する。

本遺跡は、やや細長い台地を大きく 2 地点に分けて調査をしている。同一台地上東側の緩斜面地についても調査を実施しているが、こちらは長田香花田遺跡として報告されている。遺構は縄文時代を中心に古墳時代及び中世の土壌墓が検出されている。竪穴住居群が検出されたのは、最も標高の高い台地平坦部北東寄りに集中し、このエリアに柄鏡形の住居跡が多く検出している。また狭い範囲で数件が重複する住居跡が複数あり、調査区外に残る台地平坦部にも集落が展開している可能性が推測される。長田雉子ヶ原遺跡・長田香花田遺跡の 2 遺跡から検出された縄文時代住居数は計 57 軒で、加曽利 E III 式期から称名寺

式期の短期間である。土器をみると、加曽利 E 式土器に特徴的なキャリパー形に比べ、圧倒的に意匠充填系ないし横位連携弧線系の土器が多くみられる。

さて、前述の宮内井戸作遺跡や墨遺跡群のように、周辺の遺跡を概観してみる。空港周辺に旧石器時代～縄文時代の遺跡が、北側の野毛平地区周辺では古墳時代から奈良・平安時代の集落遺跡が多く点在しており、当該遺跡の立地する台地上に万遍なく遺跡が存在している。縄文時代だけでみると、早期～前期に比定される遺跡が最も多く、中期以降はやや散在傾向なようである。なお縄文時代晩期の荒海式の標式遺跡である荒海貝塚は、本遺跡の北西約 5 km に位置する。加曽利 E 式期の集落が検出された近隣遺跡として、本遺跡の北側に位置する野毛平木戸下遺跡が挙げられる。この遺跡と長田雉子ヶ原遺跡との距離は、直線にして 1 km 以内とごく近接した立地関係にある。こちらの遺跡からも加曽利 E III～E IV 式期の住居跡が 30 軒近く検出しているが、称名寺式の遺構・遺物は出土していないようである。長田雉子ヶ原遺跡との関係について、報告者は近接する他の遺跡から当該期住居跡がまったく検出されていないことから、「野毛平木戸下遺跡から長田雉子ヶ原遺跡への母村移動」を指摘している（印旛郡市文化財センター 1990）。ただし前述の宮内井戸作遺跡や、墨遺跡群の例をみると、母体となる大・中規模集落の周囲に、数軒程度の小規模集落が展開している様子が指摘されており、本遺跡の例はより広範囲な視点で考えていく必要があるのかもしれない。

以上、企画展示遺跡の中から各ブロック 2 遺跡について概要を確認した。これら限られた遺跡のみで地域概要とするつもりは毛頭ないが、総じて加曽利 E II～E III 式期に出現する集落遺跡が多い印象を受ける。

加曽利 E 式期の集落分析について加納実氏の論文がある（加納 2000）。その中で加納氏は、中期後半の環状集落について、「同一地点での土地利用が繰り返された結果が環状集落である」とし、「同一地点での反復居住・集散的居住の結果の形態」であると述べている。これに対して、今回取り上げた遺跡の大部分が該当する、環状集落ではない加曽利 E II～III 式期の集落について、「短期間のうちに土地利用に終止符が打たれる例が多く」、環状集落終焉後の集落形態を「非居住域への分散居住」と表現している。取り上げた遺跡は二時期程度の短期間集落が多くを占めており上記と同じ状況を示している。佐倉市宮内井戸作遺跡に関しては、中期加曽利 E III 式期～晩期安行 3c 式期と、長期間に亘って集落が存続する稀な例であるが、中期のみに関してみれば加曽利 E 式後半のみであり、周辺には同時期の小規模集落が多く点在し、集落単位での「分散」傾向がみられる点では概ね同様の状況といっていよう。

#### 4 まとめ

今回、印旛地域の加曽利 E 式土器及びその出土遺跡について企画展を通して概要を見てきたが、加曽利貝塚との比較を簡単に触れてまとめとしたい。現状での加曽利貝塚の加曽利 E 式期の様相は、北貝塚を中心に加曽利 E I～II 式期の住居跡が多く検出し、加曽利 E III 式期の住居跡は南東部に多い傾向である。また加曽利 E IV 式～称名寺式期にかけては希薄である。たしかに加曽利 E I～II 式期の住居跡が現時点でほとんどない南東部への「非居住域への分散居住」の傾向はみられるが、南貝塚においても少なからず加曽利 E III 式期以降の住居跡は検出しており、居住地点の集中と分散の関係を紐解く必要があるだろう。また土器では、印旛地域では特に加曽利 E III 式の横位連携弧線文や意匠充填系土器が目立ち、逆にキャ

リパー形が少ない印象で、加曽利貝塚とは真逆の様相である。

また、今回の展示資料の数点の土器胎土に雲母を多く含んだものが確認された。縄文土器で雲母粒子を多く含むものとして加曽利 E 式前段階の阿玉台式が思い浮かぶが、印旛地域は古墳時代の石室や石棺材に、筑波産の絹雲母片岩を多用する地域であり、土器や埴輪にも雲母粒子を多く含むものが出土している。このように雲母粒子を土器に含ませることが、前段階の阿玉台式を踏襲したものなのか、それとも地域的なものなのかは興味のあるところである。今後、加曽利貝塚出土の加曽利 E 式土器にも同様なものが含まれていないか調査を検討したい。

## 参考文献

- 財印旛郡市文化財センター 1986『四街道市四街道南土地区画整理事業地内発掘調査報告書—中山遺跡 水流遺跡 東原遺跡—』
- 財印旛郡市文化財センター 1988『長田雉子ヶ原遺跡・長田香花田遺跡—ニュー東京空港ゴルフ場造成地内埋蔵文化財調査報告書（Ⅱ）—』
- 財印旛郡市文化財センター 1992『上野遺跡・出口遺跡発掘調査報告書—四街道総合公園事業地内埋蔵文化財調査—』
- 財印旛郡市文化財センター 1996『墨新山遺跡—ホソヤミート調理食品工場造成地内埋蔵文化財調査報告書—』財団法人印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 130 集
- 財印旛郡市文化財センター 1998『墨木戸遺跡（第 2 次）—すかいら—く酒々井工場建設予定地内埋蔵文化財調査—』財団法人印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 151 集
- 財印旛郡市文化財センター 2006『南作遺跡—四街道市成台中土地区画整理事業地内埋蔵文化財調査報告書（Ⅴ）—』
- 財印旛郡市文化財センター 2007『内田端山越遺跡—ちばリサーチパーク開発事業予定地内埋蔵文化財調査（Ⅶ）—』
- 財印旛郡市文化財センター 2009『宮内井戸作遺跡—ちばリサーチパーク開発事業予定地内埋蔵文化財調査（Ⅷ）—』財団法人印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 266 集
- 大内 千年 2008「千葉県における小規模集落の分析—中期後葉土器編年に関する補足・市原市中潤ヶ広遺跡の事例を手がかりに—」『縄文研究の新地平（続）—堅穴住居・集落調査のリサーチデザイン—』考古学リーダー 15 小林謙一・セツルメント研究会編 六一書房
- 加納 実 2000「集合的居住の崩壊と再編成—縄文中・後期集落への接近方法—」『先史考古学論集』第 9 集
- 佐藤 洋 2019「加曽利 E 式土器資料集成研究①（千葉市内編）」『貝塚博物館紀要』第 45 号 千葉市立加曽利貝塚博物館
- 須賀 博子 2017「東関東内陸部における縄文中・後期の遺跡群動態—印旛沼西南岸地域の検討から—」『縄文時代』28 縄文時代文化研究会
- 須賀 博子 2019「東関東内陸部における縄文中期後半の居住形態—印旛沼西南岸地域の検討から—」『縄文時代』30 縄文時代文化研究会
- 財千葉県教育振興財団 2006『松崎地区内陸工業用地造成整備事業埋蔵文化財調査報告 4—印西市松崎Ⅲ遺跡—』千葉県教育振興財団調査報告第 547 集 千葉県企業庁
- 財千葉県文化財センター 2004『松崎地区内陸工業用地造成整備事業埋蔵文化財調査報告 3—印西市松崎Ⅵ遺跡・松崎Ⅶ遺跡—』千葉県文化財センター調査報告第 487 集 千葉県企業庁
- 財千葉県文化財センター 2004『印西市馬込遺跡—（仮称）平岡自然公園埋蔵文化財調査報告書—』千葉県文化財センター調査報告第 495 集 印西地区環境整備事業組合
- 西野 雅人 2008「縄文中期拠点集落の消滅と小規模集落」『千葉縄文研究』2 千葉縄文研究会

## 加曽利 E 式土器出土遺跡集成について

- 1 基本的に調査報告書が確認できたものに関してのみ記載している。
- 2 E 式土器が出土していても、表採等出土地点が明確でないものは除外した。
- 3 時期について破片資料で少数のものに関しては無理に判断せず空欄とした。

第 1 表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧（佐倉市）

| No. | 遺 跡 名    | 所在地<br>町名 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次          | 調査<br>主体 | 公表資料                   |
|-----|----------|-----------|-----|------|-------|------|--------|------------|-------------------|----------|------------------------|
|     |          |           | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |                   |          | 報告書名・書名                |
| 1   | 江原台第1遺跡  | 江原台       |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1976              | 市        | 江原台                    |
| 2   | 江原台遺跡    | 江原台       |     |      | ○     | ○    | ○      | ○          | 1975-1979         | 県        | 佐倉市江原台遺跡発掘調査報告書Ⅱ       |
| 3   | 江原台遺跡    | 江原台       |     |      | ○     | ○    | ○      | ○          | 2002-2003         | 印文セ      | 江原台遺跡                  |
| 4   | 江原台遺跡    | 江原台       |     |      | ○     |      |        | ○          | 2013              | 印文セ      | 江原台遺跡（聖隷病院第4・5次）       |
| 5   | 向原遺跡     | 神門        |     | ○    |       |      |        | ○          | 1981-1983         | 県        | 佐倉市向原遺跡                |
| 6   | 木戸場遺跡    | 岩富        |     |      | ○     |      |        | ×          | 1981-1982         | 県        | 佐倉市向山谷津・明代台・木戸場・古内遺跡   |
| 7   | 海隣寺於茶屋遺跡 | 海隣寺町      |     |      |       | ○    |        | ×          | 1984              | 市        | 海隣寺於茶屋遺跡発掘調査報告書        |
| 8   | 六崎貴舟台遺跡  | 石川        |     |      | ○     |      |        | ×          | 2002              | 印文セ      | 六崎貴舟台遺跡（第10次）          |
| 9   | 神門房下遺跡   | 神門        |     | ○    |       |      |        | ○          | 2015              | 印文セ      | 神門房下遺跡D地点              |
| 10  | 神門房下遺跡   | 神門        |     |      | ○     |      |        | ○          | 2016              | 印文セ      | 神門房下遺跡E地点              |
| 11  | 内田端山越遺跡  | 内田        |     |      | ○     |      |        | ○          | 1997-2003         | 印文セ      | 内田端山越遺跡                |
| 12  | 宮内井戸作遺跡  | 宮内        |     |      |       |      |        | ○          | 1989-2002         | 印文セ      | 宮内井戸作遺跡                |
| 13  | 坂戸念仏塚西遺跡 | 坂戸        | ○   | ○    |       |      |        | ○          | 1998              | 印文セ      | 坂戸念仏塚西遺跡               |
| 14  | 宮内井戸作遺跡  | 宮内        |     |      | ○     |      |        | ○          | 1989-1991         | 印文セ      | 宮内井戸作遺跡Ⅰ地区             |
| 15  | 西御門新堤遺跡  | 西御門       |     |      |       |      |        | ○          | 1989<br>1997-1998 | 印文セ      | 西御門新堤遺跡                |
| 16  | 生谷境堀北遺跡  | 生谷        |     |      |       | ○    |        | ○          | 2008              | 印文セ      | 生谷境堀北遺跡（第4次）           |
| 17  | 生谷境堀北遺跡  | 生谷        |     |      | ○     |      |        | ○          | 2007              | 市        | 平成19年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書 |
| 18  | 上別所堀込台遺跡 | 上別所       |     | ○    |       |      |        | ○          | 2011              | 印文セ      | 上別所堀込台遺跡（第2次）          |
| 19  | 臼井田小笹台遺跡 | 臼井田       |     |      | ○     |      |        | ×          | 1989              | 印文セ      | 臼井田小笹台遺跡               |
| 20  | 太田向原遺跡   | 太田        |     |      |       | ○    | ○      | ○          | 1996              | 印文セ      | 太田向原遺跡発掘調査報告書          |
| 21  | 吉見台遺跡    | 吉見        |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1993-1995         | 印文セ      | 吉見台遺跡A地点               |
| 22  | 生谷間野遺跡   | 生谷        |     |      |       |      |        | ○          | 1995              | 市        | 平成7年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書  |

| No. | 遺 跡 名    | 所在地<br>町名 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料                      |
|-----|----------|-----------|-----|------|-------|------|--------|------------|-----------|----------|---------------------------|
|     |          |           | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名                   |
| 23  | 生谷境掘遺跡   | 生谷        |     |      | ○     |      |        | ○          | 1995      | 市        | 平成7年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書     |
| 24  | 太田用替遺跡   | 太田        |     | ○    | ○     |      |        | ○          | 1998      | 市        | 平成9年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書     |
| 25  | 下勝田殿台東遺跡 | 下勝田       |     | ○    |       |      |        | ○          | 1999      | 市        | 平成11年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 26  | 池向遺跡     | 岩富        |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 2001      | 市        | 平成13年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 27  | 神楽場遺跡    | 下志津       |     |      | ○     |      |        | ○          | 2005      | 市        | 平成16・17年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書 |
| 28  | 神楽場遺跡    | 下志津       |     |      | ○     |      |        | ○          | 2009      | 市        | 平成21年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 29  | 井野長割遺跡   | 井野        |     |      |       | ○    |        | ×          | 2005-2006 | 市        | 平成16・17年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書 |
| 30  | 生谷松山遺跡   | 松山        |     |      |       |      |        | ○          | 2006      | 市        | 平成18年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 31  | 生谷松山遺跡   | 生谷        |     | ○    |       |      |        | ○          | 2007      | 市        | 平成19年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 32  | 吉見稲荷山遺跡  | 生谷        |     | ○    |       |      |        | ○          | 2008      | 市        | 平成18年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 33  | 木野子後台遺跡  | 小篠塚       |     | ○    |       |      |        | ○          | 2012      | 市        | 平成23年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 34  | 六崎外出遺跡   | 六崎        |     | ○    |       |      |        | ○          | 2017      | 市        | 平成28年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |
| 35  | 太田用替遺跡   | 太田        |     |      | ○     |      |        | ○          | 2017      | 市        | 平成29年度 佐倉市埋蔵文化財発掘調査報告書    |

第2表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧（成田市）

| No. | 遺 跡 名    | 所在地<br>町名 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料                                               |
|-----|----------|-----------|-----|------|-------|------|--------|------------|-----------|----------|----------------------------------------------------|
|     |          |           | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名                                            |
| 1   | 野毛平木戸下遺跡 | 野下平       |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1986      | 印分セ      | 野毛平木戸下遺跡 野毛平向山遺跡 野毛平植出遺跡 野毛平千田ヶ入遺跡 長田舟久保遺跡 長田土上台遺跡 |
| 2   | 囲護台遺跡    | 南囲護台      |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1975-88   | 県        | 成田都市計画事業成田駅西口土地区画整理事業地内埋蔵文化財発掘調査報告書                |
| 3   | 囲護台遺跡    | 南囲護台      |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1988      | 印分セ      | 囲護台遺跡発掘調査報告書                                       |
| 4   | 長田雉子ヶ原遺跡 | 雉子ヶ原      |     |      | ○     | ○    | ○      | ○          | 1985      | 印分セ      | 長田雉子ヶ原遺跡・長田香花田遺跡                                   |
| 5   | 水神台Ⅰ遺跡   | 山伏塚       |     |      |       |      |        | ×          | 2012      | 印分セ      | 水神台Ⅰ遺跡(第1地点・第2地点・第3地点)                             |
| 6   | 松崎名代遺跡   | 松崎        |     |      | ○     |      |        | ○          | 2008-2012 | 印分セ      | 松崎名代遺跡                                             |
| 7   | 新山台遺跡    | 臼作        |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1980-1981 | 県        | 東関東自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅱ                                 |
| 8   | 新山台Ⅱ遺跡   | 臼作        |     |      | ○     | ○    |        | ×          | 2010      | 印分セ      | 新林遺跡 新山台Ⅱ遺跡 キサキ遺跡6地点                               |

2020 年 3 月

| No. | 遺 跡 名      | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次          | 調査<br>主体 | 公表資料                       |
|-----|------------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|-------------------|----------|----------------------------|
|     |            | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |                   |          | 報告書名・書名                    |
| 9   | 久井崎Ⅱ遺跡     | 久井崎 |     | ○    | ○     |      |        | ○          | 2003-2004         | 印分セ      | 久井崎Ⅱ遺跡・宮田台遺跡               |
| 10  | 南羽鳥花輪内遺跡   | 南羽鳥 |     |      |       | ○    | ○      | ○          | 2007              | 印分セ      | 南羽鳥花輪内遺跡                   |
| 11  | 上福田小橋遺跡    | 上福田 |     |      |       |      |        | ○          | 2007              | 印分セ      | 上福田小橋遺跡                    |
| 12  | 大袋腰巻遺跡     | 腰巻  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1984-1991<br>1995 | 印分セ      | 公津東遺跡群Ⅲ                    |
| 13  | 稻荷峯遺跡      | 十余三 |     | ○    |       |      |        | ○          | 1980              | 県        | 東関東自動車道埋蔵文化財調査報告書Ⅰ         |
| 14  | 松崎外小代内小代遺跡 | 松崎  |     |      | ○     |      |        | ○          | 2008-2009         | 県        | 成田新高速鉄道・北千葉道路埋蔵文化財発掘調査報告書5 |
| 15  | 倉水内野南遺跡    | 倉水  |     |      | ○     |      |        | ○          | 2006              | 県        | 首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書25    |
| 16  | キサキ遺跡      | 一坪田 |     |      | ○     |      |        | ○          | 1993              | 香文セ      | キサキ遺跡                      |
| 17  | かのへ塚遺跡     | 堀籠  |     | ○    | ○     |      |        | ○          | 2001              | 香文セ      | かのへ塚遺跡                     |
| 18  | キサキ遺跡      | 一坪田 |     |      |       | ○    |        | ○          | Mar-02            | 香文セ      | キサキ遺跡二・三地点                 |
| 19  | 東作A遺跡      | 西泉  |     |      | ○     |      |        | ○          | 1996-97           | 市        | 平成8年度 成田市内遺跡発掘調査報告書        |
| 20  | 稻荷山遺跡      | 稻荷山 |     | ○    | ○     |      |        | ○          | 1983              | 調査団      | 稻荷山                        |
| 21  | 中園護台遺跡     | 成田  |     |      | ○     |      |        | ○          | 1972              | 調査団      | 成田市中園護台遺跡発掘調査報告            |
| 22  | 宝田山ノ越貝塚    | 宝田  |     | ○    |       |      |        | ×          | 1979              | 市        | 成田市の文化財 第11集               |
| 23  | 稻荷山遺跡      | 稻荷山 |     | ○    | ○     |      |        | ○          | 1983              | 調査団      | 稻荷山                        |

第3表 加曽利E式土器出土遺跡一覧（印西市）

| No. | 遺 跡 名    | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料                |
|-----|----------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|-----------|----------|---------------------|
|     |          | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名             |
| 1   | 松虫丑むぐり遺跡 | 松虫  |     |      |       | ○    |        | ○          | 1971      | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅱ |
| 2   | 戸ノ内貝塚    | 師戸  |     |      | ○     |      |        | ○          | 1981      | 調査団      | 石神台貝塚・戸ノ内貝塚         |
| 3   | 古山遺跡     | 鎌苅  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1985      | 印分セ      | 印旛村村道瀬戸師戸線発掘調査報告書   |
| 4   | 天神台遺跡    | 大森  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1984      | 印分セ      | 天神台遺跡発掘調査報告書        |
| 5   | 天神台遺跡    | 大森  |     |      | ○     |      |        | ○          | 1998      | 印分セ      | 天神台遺跡               |
| 6   | 天神台遺跡    | 大森  |     |      | ○     |      |        | ○          | 2011      | 県        | 印西市天神台遺跡            |
| 7   | 竹袋天神台遺跡  | 竹袋  |     |      |       | ○    | ○      | ○          | 1989-1991 | 印分セ      | 天神台・ヤジダ遺跡発掘調査報告書    |
| 8   | 山王台遺跡    | 浦部  |     |      |       | ○    |        | ×          | 1997      | 印分セ      | 山王台遺跡               |

| No. | 遺 跡 名  | 所在地         | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次                         | 調査<br>主体 | 公表資料                                |
|-----|--------|-------------|-----|------|-------|------|--------|------------|----------------------------------|----------|-------------------------------------|
|     |        | 町名          | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |                                  |          | 報告書名・書名                             |
| 9   | 東遺跡    | 平岡          |     |      | ○     |      |        | ○          | 1997-1999                        | 印分セ      | 東遺跡(第2地点) 馬込遺跡Ⅱ                     |
| 10  | 萩原長原遺跡 | 萩原          |     | ○    |       |      |        | ○          | 1997-1998                        | 印分セ      | 萩原長原遺跡・裕谷塚群                         |
| 11  | 東畑遺跡   | 和泉          |     |      | ○     |      |        | ○          | 2004                             | 印分セ      | 東畑遺跡                                |
| 12  | 馬場遺跡   | 小林          |     |      |       | ○    |        | ×          | 2007-2008                        | 印分セ      | 道作1号墳(第2次) 馬場遺跡<br>第5地点(第1次・第2次)    |
| 13  | 法目遺跡   | 復居向         |     |      |       |      |        | ×          | 1972                             | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書Ⅲ             |
| 14  | 木苅峠遺跡  | 浦幡新田<br>木苅峠 |     | ○    |       |      |        | ×          | 1972                             | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書Ⅲ             |
| 15  | 北の台遺跡  | 武西北の<br>台   |     |      | ○     |      |        | ○          | 1972-1973                        | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書Ⅲ             |
| 16  | 別所大山遺跡 | 別所大山        |     |      | ○     |      |        | ×          | 1973                             | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書Ⅲ             |
| 17  | 六角遺跡   | 草深六角        |     |      | ○     |      |        | ×          | 1973                             | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書Ⅳ             |
| 18  | 松崎Ⅱ遺跡  | 松崎漣         |     | ○    | ○     |      |        | ×          | 1993-2002                        | 県        | 松崎地区内陸工業用地造成整<br>備事業埋蔵文化財調査報告書<br>1 |
| 19  | 松崎Ⅲ遺跡  | 松崎          |     | ○    |       | ○    |        | ○          | 1995・1997-<br>2000・2002-<br>2005 | 県        | 松崎地区内陸工業用地造成整<br>備事業埋蔵文化財調査報告書<br>4 |
| 20  | 松崎Ⅳ遺跡  | 松崎          |     |      | ○     |      |        | ×          | H10-17<br>1998-2005              | 県        | 松崎地区内陸工業用地造成整<br>備事業埋蔵文化財調査報告書<br>5 |
| 21  | 松崎Ⅵ遺跡  | 松崎          |     |      | ○     |      |        | ○          | 1993・95<br>1998-1999             | 県        | 松崎地区内陸工業用地造成整<br>備事業埋蔵文化財調査報告書<br>2 |
| 22  | 松崎Ⅶ遺跡  | 草深          |     |      | ○     |      |        | ○          | 1993・2002                        | 県        | 松崎地区内陸工業用地造成整<br>備事業埋蔵文化財調査報告書<br>2 |
| 23  | 船尾白幡遺跡 | 船尾          |     |      | ○     |      |        | ○          | 1995-1997                        | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅦ            |
| 24  | 船尾白幡遺跡 | 船尾          |     |      |       |      |        | ×          | 2007                             | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅩⅩ           |
| 25  | 荒ヶ遺跡   | 角田          |     |      | ○     |      |        | ×          | 1986・1988                        | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅢ            |
| 26  | 馬込遺跡   | 平岡          |     |      | ○     | ○    | ○      | ○          | 1997-1998<br>2001-2003           | 県        | 印西市馬込遺跡                             |
| 27  | 小原第1遺跡 | 瀬戸          |     |      |       |      |        | ×          | 2006-2007                        | 県        | 成田新高速鉄道・北千葉道路<br>埋蔵文化財発掘調査報告書2      |
| 28  | 堀尻第2遺跡 | 瀬戸          |     |      |       |      |        | ×          | 2006-2007                        | 県        | 成田新高速鉄道・北千葉道路<br>埋蔵文化財発掘調査報告書2      |
| 29  | 東海道遺跡  | 松崎          |     | ○    |       |      |        | ○          | 1997-1998                        | 県        | 印西市東海道遺跡                            |
| 30  | 南西ヶ作遺跡 | 南西ヶ作        |     |      |       |      |        | ×          | 1992-1994                        | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅩ            |
| 31  | 式ト込遺跡  | 角田          |     | ○    |       |      |        | ×          | 1986-1989                        | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅩ            |
| 32  | 古新田南遺跡 | 大森          |     |      | ○     |      |        | ×          | 1984                             | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅩ            |
| 33  | 角田台遺跡  | 新堤台         |     |      | ○     |      |        | ○          | 1977・1980-<br>1981・1983-<br>1995 | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書ⅩⅩⅥ           |

2020 年 3 月

| No. | 遺 跡 名   | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次           | 調査<br>主体 | 公表資料                           |
|-----|---------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|--------------------|----------|--------------------------------|
|     |         | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |                    |          | 報告書名・書名                        |
| 34  | 泉北側第3遺跡 | 鹿黒  |     | ○    |       |      |        | ×          | 1994・1997-<br>1998 | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財<br>調査報告書 X X VII |

第 4 表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧(四街道市)

| No. | 遺 跡 名           | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料                                                                |
|-----|-----------------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|-----------|----------|---------------------------------------------------------------------|
|     |                 | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名                                                             |
| 1   | 上野遺跡            | 上野  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1988-1989 | 印分セ      | 上野遺跡・出口遺跡発掘調査<br>報告書                                                |
| 2   | 出口遺跡            | 上野  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1988-1989 | 印分セ      | 上野遺跡・出口遺跡発掘調査<br>報告書                                                |
| 3   | 中山遺跡            | 和良比 |     | ○    |       |      |        | ○          | 1984-1985 | 印分セ      | 四街道市四街道南土地区画整<br>理事業地内発掘調査報告書                                       |
| 4   | 南作遺跡            | 成山  | ○   | ○    |       |      |        | ○          | 1997-1999 | 印分セ      | 南作遺跡                                                                |
| 5   | 西山No.3遺跡        | 黒田  |     |      |       |      |        | ×          | 1992      | 印分セ      | 西山No.3遺跡発掘調査報告書                                                     |
| 6   | 権現堂遺跡           | 成山  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1997-1998 | 印分セ      | 権現堂遺跡                                                               |
| 7   | 飯塚台遺跡           | 和田  |     |      |       |      |        | ○          | 2011      | 印分セ      | 飯塚台遺跡                                                               |
| 8   | 浮谷遺跡 I          | 成山  |     |      |       |      |        | ○          | 1998-1999 | 印分セ      | 浮谷遺跡 I・浮谷遺跡 II                                                      |
| 9   | 前原No.2遺跡        | 鹿渡  |     |      |       |      |        | ×          | 2004-2005 | 印分セ      | 前原No.2遺跡(E区・F区・G区・<br>H区・I区・J区、本調査第3地<br>点・第4地点) 木戸場遺跡(本<br>調査第2地点) |
| 10  | 御山遺跡            | 物井  |     |      |       | ○    |        | ×          | 1984-1985 | 県        | 四街道市御山遺跡(1)                                                         |
| 11  | 池花遺跡            | 黒田  |     |      | ○     |      |        | ×          | 1986-1987 | 県        | 四街道市内黒田遺跡群 第2<br>分冊                                                 |
| 12  | 池花南遺跡           | 黒田  |     |      | ○     |      |        | ×          | 1986-1987 | 県        | 四街道市内黒田遺跡群 第2<br>分冊                                                 |
| 13  | 大割遺跡            | 黒田  |     |      | ○     |      |        | ×          | 1986-1987 | 県        | 四街道市内黒田遺跡群 第2<br>分冊                                                 |
| 14  | 小屋ノ内遺跡          | 物井  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1989-1998 | 県        | 四街道市小屋ノ内遺跡(2)                                                       |
| 15  | 軽沢遺跡            | 吉岡  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1982-1984 | 市        | 吉岡遺跡群                                                               |
| 16  | 中ノ尾余遺跡          | 吉岡  |     |      | ○     |      |        | ○          | 1982-1985 | 市        | 吉岡遺跡群                                                               |
| 17  | 金住院遺跡           | 吉岡  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1982-1984 | 市        | 吉岡遺跡群                                                               |
| 18  | 羽根戸遺跡           | 吉岡  |     | ○    |       |      |        | ×          | 1982-1984 | 市        | 吉岡遺跡群                                                               |
| 19  | 和良比堀込遺跡<br>IV地区 | 吉岡  |     | ○    |       |      |        | ○          | 2003      | 市        | 平成15年度 四街道市内遺跡<br>発掘調査報告書                                           |
| 20  | ズウミ遺跡           | 中台  |     |      |       |      |        | ○          | 2001      | 市        | 平成12年度 四街道市内遺跡<br>発掘調査報告書                                           |
| 21  | 古山遺跡            | 中台  |     |      |       |      |        | ○          | 2001      | 市        | 平成12年度 四街道市内遺跡<br>発掘調査報告書                                           |

第5表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧（富里市）

| No. | 遺 跡 名  | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料         |
|-----|--------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|-----------|----------|--------------|
|     |        | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名      |
| 1   | 久野高野遺跡 | 久能  |     |      |       |      |        | ×          | 1986-1987 | 印分セ      | 久能遺跡群発掘調査報告書 |
| 2   | 小溜袋遺跡  | 七栄  |     |      | ○     |      |        | ×          | 1979      | 市        | 小溜袋遺跡発掘調査報告書 |

第6表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧（八街市）

| No. | 遺 跡 名    | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次 | 調査<br>主体 | 公表資料                   |
|-----|----------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|----------|----------|------------------------|
|     |          | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |          |          | 報告書名・書名                |
| 1   | 用草庵拝塚遺跡  | 用草  |     |      | ○     |      |        | ×          | 2000     | 市        | 八街市埋蔵文化財発掘調査報告書        |
| 2   | 用草庵拝塚遺跡  | 用草  |     |      | ○     |      |        | ○          | 2006     | 印文セ      | 用草庵拝塚遺跡(第3地点)          |
| 3   | 鉄砲作遺跡    | 八街  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1993     | 印文セ      | 一ノ綱 I・鉄砲作遺跡発掘調査報告書     |
| 4   | 一ノ綱 I 遺跡 | 八街  |     | ○    | ○     |      |        | ×          | 1993     | 印文セ      | 一ノ綱 I・鉄砲作遺跡発掘調査報告書     |
| 5   | 大関大曲遺跡   | 大関  |     |      | ○     |      |        | ×          | 1985     | 印文セ      | 大関大曲遺跡・柳沢牧・御成街道発掘調査報告書 |

第7表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧（白井市）

| No. | 遺 跡 名      | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料                 |
|-----|------------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|-----------|----------|----------------------|
|     |            | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名              |
| 1   | 神々廻宮前遺跡B地点 | 神々廻 |     |      | ○     | ○    |        | ○          | 1986      | 印分セ      | 神々廻遺跡群               |
| 2   | 河原子台遺跡     | 神々廻 |     |      |       |      |        | ×          | 1990-1991 | 印分セ      | 河原子台遺跡               |
| 3   | 向台 II 遺跡   | 平塚  |     | ○    |       |      |        | ○          | 1989      | 印分セ      | 向台 II 遺跡             |
| 4   | 駒形神社東遺跡    | 神々廻 |     | ○    |       |      |        | ×          | 1994      | 市        | 町内遺跡発掘調査報告書          |
| 5   | 谷田木曽地遺跡    | 谷田  |     |      | ○     |      |        | ○          | 1978-1982 | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅶ  |
| 6   | 谷田木曽地遺跡    | 谷田  |     |      | ○     |      |        | ×          | 1994      | 県        | 千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書ⅩⅢ |

第8表 加曽利 E 式土器出土遺跡一覧（酒々井町）

| No. | 遺 跡 名     | 所在地 | 時 期 |      |       |      |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次 | 調査<br>主体 | 公表資料             |
|-----|-----------|-----|-----|------|-------|------|--------|------------|----------|----------|------------------|
|     |           | 町名  | E I | E II | E III | E IV | ～<br>称 |            |          |          | 報告書名・書名          |
| 1   | 古沢南 II 遺跡 | 墨   |     |      |       | ○    |        | ×          | 1986     | 印分セ      | 古沢南 II 遺跡発掘調査報告書 |
| 2   | 墨木戸遺跡     | 墨   | ○   | ○    |       |      |        | ○          | 1990     | 印分セ      | 墨木戸              |
| 3   | 墨木戸遺跡     | 墨   |     | ○    | ○     |      |        | ○          | 1995     | 印分セ      | 墨木戸遺跡(第2次)       |

2020 年 3 月

| No. | 遺 跡 名   | 所在地 | 時 期 |    |    |    |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次  | 調査<br>主体 | 公表資料                                        |
|-----|---------|-----|-----|----|----|----|--------|------------|-----------|----------|---------------------------------------------|
|     |         | 町名  | EⅠ  | EⅡ | EⅢ | EⅣ | ～<br>称 |            |           |          | 報告書名・書名                                     |
| 4   | 墨新山遺跡   | 墨   |     |    | ○  | ○  |        | ○          | 1992      | 印分セ      | 墨新山遺跡                                       |
| 5   | 飯積上台遺跡  | 飯積  |     | ○  |    |    |        | ○          | 2005      | 県        | 酒々井町飯積上台遺跡1                                 |
| 6   | 飯積上台遺跡  | 飯積  |     |    |    |    |        | ○          | 2012      | 県        | 酒々井町飯積上台遺跡2・飯積<br>原山遺跡3 柳沢牧墨木戸境<br>野馬土手     |
| 7   | 飯積原山遺跡  | 飯積  |     | ○  | ○  | ○  | ○      | ○          | 1995      | 県        | 酒々井町飯積原山遺跡2                                 |
| 8   | 飯積原山遺跡  | 飯積  |     | ○  | ○  | ○  | ○      | ○          | 1997・2013 | 県        | 酒々井町飯積原山遺跡4                                 |
| 9   | 飯積原山遺跡  | 飯積  |     | ○  | ○  | ○  | ○      | ○          | 2010      | 県        | 酒々井町飯積上台遺跡2・飯積<br>原山遺跡3 柳沢牧墨木戸境<br>野馬土手     |
| 10  | 墨古沢南Ⅰ遺跡 | 墨   |     |    | ○  | ○  |        | ○          | 2015-2016 | 県        | 酒々井町墨古沢南Ⅰ遺跡(2)                              |
| 11  | 尾上平台南遺跡 | 尾上  |     |    | ○  |    |        | ○          | 2009      | 印分セ      | 尾上平台遺跡・尾上平台南遺<br>跡(第1・2・3・4・5地点) 新込<br>野馬土手 |

第9表 加曽利E式土器出土遺跡一覧(栄町)

| No. | 遺 跡 名   | 所在地 | 時 期 |    |    |    |        | 住居跡<br>の有無 | 調査<br>年次 | 調査<br>主体 | 公表資料         |
|-----|---------|-----|-----|----|----|----|--------|------------|----------|----------|--------------|
|     |         | 町名  | EⅠ  | EⅡ | EⅢ | EⅣ | ～<br>称 |            |          |          | 報告書名・書名      |
| 1   | 龍角寺跡    | 龍角寺 |     |    | ○  |    |        | ○          | 1988     | 県        | 栄町龍角寺確認調査報告書 |
| 2   | 大畑Ⅰ-4遺跡 | 龍角寺 |     |    |    | ○  |        | ○          | 2000     | 町        | 大畑Ⅰ-4遺跡      |